

御幸まち協だより

第6号（平成30年度第2号）

発行 御幸地区まちづくり協議会広報情報部

御幸地区コミュニティセンター

亀山市東御幸町二〇一三

電話・FAX (03) 12622

メール myukimai2203@zcv.ne.jp

三大行事を終えて

会長 小林 研一

感謝のつどい、ふれあい小旅行、文化祭と続いた三つの大きな行事を無事終えることができました。「ホッと一息ついていきます。それぞれの行事でご尽力をいただきましたスタッフの皆様、誠にありがとうございました。また、各行事に参加されました会員の皆様、ありがとうございました。」

行事に参加し、老若男女が一緒に楽しんでいただくことを通して、「互いに助け合つ心」が芽生えれば、「互助」の関係が築けるのではないのでしょうか。いざという時、頼りになるのは何といっても近所の人であり、お茶のみ友達ですよね。最近つくづくそう思います。

これから寒い冬を迎えます。インフルエンザ等に十分注意され、元氣にお過ごしください。最後に「サロンみゆき」をよろこぶ。

感謝のつどいを終えて

福祉環境部長 小林 智子

本年度の「感謝のつどい」は、前年度に引き続き、70歳以上のまち協会員の皆様を対象に案内をさせていただきます。

当日（9月8日午後）は、23名の方々に参加していただきました。

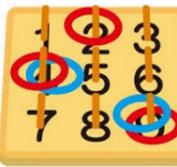
今回のつどいの内容は、輪投げとバックゲーム、茶話会、桂三彦さんによる落語二席です。特に、ゲームでは、賞品獲得を目指して4チームに分かれチーム順位・個人順位を競っていただきました。全員の方がチームの勝利のため真剣にゲームに興じ、一投一投に大盛り上がりでした。最後に、賞品をそれ

それにお渡ししました。

三発さんの落語は、今回2回目ですが、昨年とは違ったネタと巧みな話術で大笑いしました。

開催に当たり準備をしていただきました福祉環境部長さんありがとうございました。

来年もより趣向を凝らしたつどいを催す予定です。次回もご参加いただけることを願っています。



ふれあい小旅行

レクリエーション体育部長 野田 健一

去る10月14日に当地区まちづくり協議会主催のふれあい小旅行を昨年に引き続き「お城シリーズ」の一環として「愛知県の犬山城」へのバス旅行が開催されました。

今年も、レクリエーション体育部と青少年育成部との合同企画で体験を取り入れ、老若男女（三世代）総勢60名弱の大部分となりました。

当日は朝から曇り空でしたが、午前8時半に文化会館を出発し亀山駅前経由で高速道路を一路愛知県犬山市を目指しました。

愛知県に入るころには、バスの車内に陽が射込みみ犬山城へ到着すると昨年とは打って変わったの晴天。

白帝城と呼ばれる犬山城（天守は現存する日本最古の様式）内を見学し、メイン通りである本町通りを散策。左右に商店が立ち並び多くの観光客が押し寄せていました。

犬山市商工会の若者がイベントを盛り上げ、通り一帯でかなりの賑わいを見せていました。特に、昭和横丁の茶処



くらの「恋小町だんご」が、ツイッターで評判を呼び行列ができていました。

正午には賑わいの犬山城下町に後ろ髪を引かれながら、風食場所の「お菓子の城」に到着しました。バイキング方式で子供たちの好きそつな物が多数並べられており、喜んでもらえたかなと思っています。1時間ほどの食事時間もあっという間に過ぎ、休む間もなく「クッキー作り」へと部屋を移動し、作業場にて生地を捏ね、型抜きをした製品を焼いてもらって土産に持ち帰りました。

午後3時半過ぎに「お菓子の城」を出発し、亀山への帰路につきました。

怪我等も無く会員皆様のご協力の元無事終えることが出来たことに感謝し、ホッと胸をなでおろした次第です。

ふれあい小旅行に参加して

小学生 岡村 紗弥

御幸地区ふれあい小旅行に行きました。バスに乗って、犬山城に行きました。バスの中で自己紹介をして、学校に行く時、私達を見守ってくたさる人達の名前を覚えてきました。

お城では、昔の物や部屋が残っていて、勉強になりましたし、おもしろくて、よりお城が好きになりました。

お城周辺にいくつも店が並んでいて、旅のしおりのおすすめの昭和横丁でお団子を食べました。次におとぎ話に出てくるようなキレイなお城に行きました。そこでクッキー作りをしました。出来上がった時に、地区の人達が「上手だね」などと、声をかけてくれました。その後、ドレスを着ました。地区の人達が「かわいいね。」「御幸のお姫様だね。」と声をかけてくれました。すごくうれしかったです。

友達と一緒に行動したり、地区の人達に話しかけてもらって、楽しい一日でした。



焼きあがったクッキー



御幸地区文化祭

教育文化部長 小林 研一

11月3日（土）御幸地区文化祭が、コミュニティセンターで開催されました。寒くも暑くもない天気にも恵まれ、およそ100名の住民の皆様楽しんでいただきました。

室内では、小学生と大人の作品展、全国的に有名なみえ防災コーディネーターの野村磨梨杏さんによる「防災劇」、芸能発表（楽Pみゆきクラブ、カラオケ、元氣クラブ、琴と尺八のコーラ演奏）、三世代交流ゲームやビンゴゲームをしました。駐車場では、飲食屋台（みぞ焼きうどん・ホットドッグ、おでん・おにぎり・綿菓子・お茶）や子どものゲームをしました。

参加された皆様に満足していただけたかどうか分かりませんが、30数名の実行委員の皆様のご協力、プラス4名の中学生ボランティア・地区担当の先生の協力で実現した行事でした。本当にご苦労様でした。



一番人気の綿菓子作り



作品展示

文化祭に参加して

中学生 櫻井優月

私は、久しぶりに御幸地区の文化祭に参加させていただきました。部活の関係で午後からしか参加することはできませんでしたが、とてもいい思い出になりました。

最初に大人の方が一人で音楽に合わせて歌を歌っているのを見ました。私はその歌を知らなかったのですがこびしやびプラトがかかっていたのも上手で盛り上がっていました。また、輪投げの勝負をしたときは大人の方はとても上手で子供は全然点数を取れずに負けてしまいました。

最後に行ったビンゴ大会では、以前一位になったことがあって今回はさすがに一位になることはないかと心の中で思っていたのですが、自分が持っている力

ードの番号がどんどん空いていって、今回も一位をとることができました。まさか、一位をとれると思っていなかったのが本当に嬉しくて驚きました。中学生として最後の地区の行事に参加することができて、さらに、ピンゴ大会で一位になることができてとてもいい思い出になりました。また、高校生になってもこのようなことがあったら参加したいと思いまし

(確認) うわーっ! 当たってる~!



文化祭に参加して

中学生ボランティア 大西 侑

私は今回の御幸文化祭でみそ焼きうどんを売る係をやりました。みそ焼きうどんはお昼に行列ができるほどお客さんが来てくれてとても忙しかったです。初めは、何をすればいいのか・どのように接客をしたらいいのか分からなかったけど、「うどんパックに入れるから、袋に入れてお金の管理もお願いね。」と一つ一つ丁寧に教えてもらい仕事をスムーズに進めることが出来ました。みそ焼きうどんはとても人気がありお客様の数も多く、それだけに沢山の地域の人と話することができました。

今回、御幸のボランティアをして、このようにたくさんの方と話ることができ、どのようにつなごうかと話すことができたし、どのようにつなごうかと話すことができたし、楽しい思い出にもなりました。みそ焼きうどんを売るのを終えたら輪投げやピンゴ大会をしました。輪投げでは大人チームに輪を渡す仕事もしました。なかなか大人のひと話す機会はなかったので、この輪投げで色々な年齢の方と話をしました。隣りで話していた小さい子供達ともいっぱい話しました。ピンゴ大会は、多くの人が楽しみに待っていたゲームです。このゲームは皆が盛り上がり、とてもにぎわっていました。私はなかなかピンゴにならず悔しい思い出になりましたが、周りの皆さんが「やっと当たったの?!」「よかったね」など地域の皆さんに話しかけられました。

今回御幸地区初めての中学生ボランティアをして、初めてで慣れないこともありました。地域の人達と話したり、色々な事もたくさん知ることが出来ました。ピンゴ大会もとても楽しくて、地域の皆さんの笑顔でいい思い出になりました。

皆で支える見守り活動

福祉部長 川原林 秀樹

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。

私たち福祉委員は、今年も75歳以上の独り暮らし及び二人暮らしの方々の見守り活動を行ってきましたが、残念ながら病気等でお亡くなりになった方がおられ、大変残念でなりません。

さて、人には寿命がありますが、私たちは民生児童委員さんらとともに、見守り対象者のお悩みや困りごとをお聴きし、それを解決することで少しでも心穏やかに長寿を全ういただけるのではないかと、そんな信念のもと努力をしています。しかし、私たちにも出来る範囲や限界がありますので、行政はもちろん、近隣の皆さんの温かい眼差しが何よりの頼りです。

ところで、今夏は例年に増して酷暑が続きましたので、本当に厳しい年になりました。また、超大型台風が何度も発生し、その度にヒヤヒヤしながら気をやむことが多かったと思います。特に、独り暮らしの方は、心細く、より孤独感にさいなまれたのではないでしょう。か。そのようなことから今年、まちづくり協議会では、行政からの避難指示等がなくても、危険を感じ、早めに避難しておきたいという方に対して、御幸地区コミュニティセンターを仮避難所として開放する体制を整えていただきました。高齢者等の防災対策として配慮いただいたことは、大変意義深いものと考えます。

最後に、今冬は暖冬の予報ですが、それでも急に寒くなると体調を崩し、風邪を引きやすくなりますので、若い人も年配者も体には十分留意され、お元気で年末年始をお迎えいただけますよう心より祈っております。



気候変動について

自主防災部 部長 小林 昭一

本年の7月から11月の部会の行事はありませんでしたが、7月6日の大雨警報、7月28日から29日の台風12号による大雨・暴風警報、8月23日から24日の台風20号による大雨・暴風警報、9月4日の台風21号による大雨・暴風警報、9月30日の台風24号による大雨・暴風警報、この間にも大雨が降って各地に大変な被害がありました。また各地で地震が起き大きな被害が出ていました。北海道・大阪・愛知・三重でも頻繁に起きました。今後どうなるのか心配です。

ここ30年以内に南海トラフによる地震が起きる確率は大きくなってきています。

これを踏まえて皆さんにも防災意識を今まで以上に持ってもらいたくようお願いします。

なお、昨年の雨で危険だった「でこぼ坂」や「野内皮膚科前」の斜面は、すっかり直りました。今後皆さんと地域の防災マップを作って、だれもが安心・安全に過ごせるようにしたいものです。



バレーボール全国大会に参加して

小学生 大西 希来

8月7日〜10日まで東京で開催されたバレーボールの全国大会へ行ってきました。全国大会に出場するために、毎日毎日練習して厳しい練習をしてきた結果、夢にまで見た全国大会の切符を手に入れました。

開会式、入場行進にドキドキ。三重県代表として胸を張って歩きました。

2日目、予選では長野県と高知県と対戦しました。長野県には惜しくも負けてしまいましたが、高知県には勝ちました。

3日目、広島県と秋田県にフルセットでしたが、勝ちました。広島県には170センチのエースがいるのに勝てました。あと大阪府のチームに勝てば、ベスト8だったのに負けました。でも、大阪府のチームは準優勝していて、このチームに惜しい試合をしたんだと思うとなんだか嬉しくなりました。

この4日間で、色々な事を学びました。試合に勝て

て嬉しかったこと、負けて悔しかったこと、どれもいい思い出です。

全国に行けたのも、お世話になった皆様やご支援してもらった地域の皆様のおかげです。そして、一番近くで応援してくれている家族に感謝して、これからもバレーを続けていこうと思います。亀山キッズはベスト16でした。



お知らせ

〇「サロンみゆき」より

4月より毎月1回「サロンみゆき」の活動を実施してきました。カラオケ、軽スポーツ&ゲーム(主に卓球)、健康体操(シヤッキリ体操)、ウォーキング等の案内を全戸配付し、参加者を募りました。参加者の皆様は、有意義にその時間を過ごしていただいております。

しかしながら、暑かった夏頃から、参加者が少なくなってきました。とても寂しく思っています。

サロンみゆきは、たくさんの方の皆様にふれあいの場、交流の場を提供し、楽しく和やかに過ごしていただくための活動です。今後は、多くの皆様に参加していただけるよう内容を検討、改善していきたいと思っておりますが、会員の皆様のご意見、ご要望をいただければありがたいです。

〇まち協ホームページの作成協力者募集

御幸地区まち協ではホームページ作成にご協力いただける方を募集しています。パソコンの取り扱いに詳しくなくても構いません。分からない点は外部に尋ねることもできます。